

女性科学者サミット@阪大豊中

Women Scientists Summit @Handai-Toyonaka

2018
11.19 [Mon.]

13:00 - 18:00

南部陽一郎ホール

(大阪大学豊中キャンパス 理学J棟)

学生・教職員
の方へ



事前参加登録サイト

<https://reg.sci.osaka-u.ac.jp/lm/index.php/615881>

当日参加・男性の参加も歓迎します

主催 大阪大学大学院理学研究科
基礎工学研究科
男女協働推進センター

プログラム

13:00 開会挨拶
田島 節子 (理学研究科長)

第一部 司会 中野 元裕 (理学研究科)

13:05 「モノとヒトの多様性」
～有機伝導体および磁性体の化学と物理から～



森 初果 (東大物性研所長)

有機分子がボトムアップで集積した有機結晶では、結晶中で π 電子同士が強く相関し、 π 電子の波動性と粒子性が拮抗した有機電気伝導体および磁性体として、精力的な研究が展開されている。この有機分子の多様性を生かした研究は、異質な価値観を持つ化学者と物理学者間の長年の戦い!? による協働作業で生み出された産物である。質的に異なるヒトが集まり、多様性を持つ集団となった時の強さ、楽しさ、未来についても言及したい。

13:35 有機分子で個性豊かな磁石を作る
細越 裕子 (理・物理/大阪府大)

13:50 私が大切にしてきたこと
志賀 向子 (理・生物)

14:05 領域横断型の研究の面白さ
久世 尚美 (基礎工・システム創成)

14:20 磁気ナノ微粒子の特性と
医療応用へのアプローチ
一柳 優子 (理・構造熱/横浜国大)

14:35 Joy, Math and Life (研究者を志す人のために)
金 英子 (理・数学)

14:50 Coffee break

第二部 司会 藤原 稔久 (基礎工学研究科)

15:10 酵素みたいな糖脂質
—MPlaseの構造と機能
島本 啓子 (理・化学/サントリー生命科学財団)

15:25 タンパク質の化学反応を観る (みる)
水野 操 (理・化学)

15:40 ミクロな世界の不思議を研究する
原子核物理学の世界
小田原 厚子 (理・物理)

15:55 オンチップ・イオントラップによる
原子操作とその応用
田中 歌子 (基礎工・システム創成)

16:10 先端質量分析技術を使ったフィールド観測
—その間、家庭はどうなる?
中山 典子 (理・宇宙地球)

16:25 何よりも実験と自分と人と
向き合う時間を大切に。
香門 悠里 (理・高分子)

16:40 卵の殻は、いつできるのか
～自分の殻を破るには～
坂口 愛沙 (理・企画推進)

16:55 閉会挨拶
狩野 裕 (基礎工学研究科長)

17:00-18:00 意見交換会